

小六石の事

小六石・・・小六石は、長野県富士見町境小六にあります。

そして、小六の南組にあります。

戦国時代、現富士見町小六区は、甲州と信濃の国境の要所でした。

この地を我が物とした武田氏は、岡田小六という者をこの地に

送り込み、諏訪の情報収集に努めさせました。岡田小六は、

開墾が進んでいないこの地に小屋を建てて住み、農耕を営みながら

諏訪の情報収集に努めました。集めた情報を小六石「後に命名」に

ある穴に入れ、武田の使者に渡してい

ました。

見て歩く甲斐武田氏の史跡

長野県富士見町「2」

小六石



文章を入れたと思われる穴

